



コール ピックアップ グループ の設定

コール ピックアップを使用すると、自分以外の電話番号に着信するコールに応答できます。別の電話機で着信音が鳴った場合は、この機能を使用して、そのコールを自分の電話機に転送できます。

Cisco IP Phone では、次の3つのタイプのコール ピックアップ機能を使用できます。

- コール ピックアップを使用すると、ユーザは、自分のコール ピックアップグループ内の着信コールを受けることができます。ユーザが電話機でこの機能をアクティブにすると、Cisco CallManager は、適切なコール ピックアップグループ番号を自動的にダイヤルします。

このタイプのコール ピックアップでは、コールを受けることができる他のコール ピックアップグループメンバーに対するオーディオ通知および可視通知を設定できます。Call Pickup Group Configuration ウィンドウで次の通知パラメータを設定できます。

- 通知のタイプ（オーディオ、可視、両方、どちらも設定しない）
- 可視通知メッセージの内容（着信側識別、発信側識別、両方、どちらも設定しない）
- コールが元の着信側に着信してから、他のコール ピックアップグループメンバーに通知するまでの遅延時間（秒）。

電話機がアイドル状態または使用中のときに行うオーディオ通知のタイプを、Directory Number Configuration ウィンドウで設定できます。詳細については、P.62-60 の「電話番号の設定値」を参照してください。

- グループ コール ピックアップを使用すると、ユーザは、別のグループ内の着信コールを受けることができる。ユーザが電話機でこの機能をアクティブにすると、ユーザ自身が、適切なコール ピックアップ グループ番号をダイヤルする必要があります。
- 他グループ コール ピックアップを使用すると、ユーザは、コール ピックアップ グループ メンバーにダイヤルしないで（メンバーを知らなくても）、自分のグループに関連付けられたグループ内の着信コールを受けることができる。ユーザのグループに関連付けられたグループ内の電話機で呼び出し音が鳴ったときに、ユーザが電話機のこの機能をアクティブにしていると、Cisco CallManager によって自動的に、関連付けられたグループ内の着信コールが検索されます。Cisco CallManager 管理者は、Call Pickup Group Configuration ウィンドウで検索順序を指定します。P.43-10 の「他グループ コール ピックアップに関するピックアップ グループの定義」および P.43-12 の「コール ピックアップ グループの設定値」を参照してください。

コール ピックアップの詳細については、『Cisco CallManager システム ガイド』の「コール ピックアップの概要」を参照してください。

次の各項では、この機能を設定する手順について説明します。

- コール ピックアップ グループ番号の検索 (P.43-3)
- コール ピックアップ グループの追加 (P.43-6)
- コール ピックアップ グループの更新 (P.43-8)
- コール ピックアップ グループの削除 (P.43-9)
- 他グループ コール ピックアップに関するピックアップ グループの定義 (P.43-10)
- コール ピックアップ グループの設定値 (P.43-12)
- コール ピックアップ グループの電話番号への割り当て (P.43-17)

コール ピックアップ機能の使用方法については、ご使用の電話機に付属の『Cisco IP Phone ユーザ ガイド』を参照してください。

コール ピックアップ グループ番号の検索

ネットワーク内にはいくつかのコール ピックアップ グループが存在することがあるので、Cisco CallManager では、固有の条件を指定して、コール ピックアップ グループを見つけることができます。コール ピックアップ グループを見つける手順は、次のとおりです。



(注)

Cisco CallManager Administration では、ブラウザ セッションでの作業中は、コール ピックアップ番号の検索設定が保持されます。別のメニュー項目に移動してからこのメニュー項目に戻る場合、検索を変更するかブラウザを閉じるまで、Cisco CallManager Administration によってコール ピックアップ グループ設定が保持されます。

手順

ステップ 1 Feature > Call Pickup Group の順に選択します。

Find and List Call Pickup Groups ウィンドウが表示されます。2 つのドロップダウン リスト ボックスを使用して、コール ピックアップ グループを検索します。

ステップ 2 最初の Find Call Pickup Groups where ドロップダウン リスト ボックスから、次のいずれかの条件を選択します。

- Call Pickup Group Number
- Call Pickup Group Name
- Partition



(注)

このドロップダウン リスト ボックスで選択する条件によって、検索時に生成されるコール ピックアップ グループ リストのソート方法が決まります。たとえば、Partition を選択すると、Partition 列が結果リストの左側の列に表示されます。

■ コール ピックアップ グループ番号の検索

2 番目の Find Call Pickup Groups where ドロップダウン リストボックスから、次のいずれかの条件を選択します。

- begins with (前方一致)
- contains (中間一致)
- ends with (後方一致)
- is exactly (完全一致)
- is not empty (非空白)
- is empty (空白)

ステップ 3 必要に応じて適切な検索テキストを指定し、**Find** をクリックします。また、ページごとに表示する項目の数も指定できます。



ヒント データベースに登録されているコール ピックアップ グループをすべて検索するには、検索テキストを入力せずに **Find** をクリックします。

検出されたコール ピックアップ グループのリストが、次の情報とともに表示されます。

- Call Pickup Group Number
- Partition
- Call Pickup Group Name

Copy アイコンは、既存のコール ピックアップ グループの設定値に基づいて新規コール ピックアップ グループを作成するための画面にも表示されます。



(注) 該当するコール ピックアップ グループの横にあるチェックボックスをオンにして、**Delete Selected** をクリックすると、Find and List Call Pickup Groups 結果ウィンドウから複数のコール ピックアップ グループを削除できます。Matching Records タイトルバーにあるチェックボックスをオンにして **Delete Selected** をクリックすると、ウィンドウ内のすべてのコール ピックアップ グループを削除できます。電話番号および回線に割り当てられたコール ピックアップ グループは削除できません。

- ステップ 4** レコードのリストから、検索条件と一致するコール ピックアップ グループ番号、パーティション、またはコール ピックアップ グループ名をクリックします。

選択したコール ピックアップ グループがウィンドウに表示されます。

関連項目

- [コール ピックアップ グループの追加 \(P.43-6\)](#)
- [コール ピックアップ グループの更新 \(P.43-8\)](#)
- [コール ピックアップ グループの削除 \(P.43-9\)](#)
- [コール ピックアップ グループの設定値 \(P.43-12\)](#)

コール ピックアップ グループの追加

コール ピックアップ グループを Cisco CallManager データベースに追加する手順は、次のとおりです。

手順

ステップ 1 **Feature > Call Pickup Group** の順に選択します。

ステップ 2 ウィンドウの右上にある **Add a New Call Pickup Group** リンクをクリックします。

Call Pickup Group Configuration ウィンドウが表示されます。

ステップ 3 適切な設定値を入力します (表 43-1 を参照)。

ステップ 4 **Insert** をクリックして、新規コール ピックアップ グループをデータベースに保存します。

関連項目

- [コール ピックアップ グループの設定 \(P.43-1\)](#)
- [コール ピックアップ グループ番号の検索 \(P.43-3\)](#)
- [コール ピックアップ グループの更新 \(P.43-8\)](#)
- [コール ピックアップ グループの削除 \(P.43-9\)](#)
- [コール ピックアップ グループの設定値 \(P.43-12\)](#)
- [コール ピックアップ グループの電話番号への割り当て \(P.43-17\)](#)

コール ピックアップ グループのコピー

既存のコール ピックアップ グループの設定値に基づいて新規コール ピックアップ グループを作成する手順は、次のとおりです。

手順

ステップ 1 **Feature > Call Pickup Group** の順に選択します。



(注) Copy をクリックすると、Find and List Call Pickup Groups 結果ウィンドウからコール ピックアップ グループをコピーできます。また、Call Pickup Group Configuration ウィンドウからコール ピックアップ グループを選択して、手動で設定をコピーできます。

ステップ 2 Find and List Call Pickup Groups ウィンドウから、コピーするコール ピックアップ グループの横の Copy ボタンをクリックします。

Call Pickup Group Configuration ウィンドウが表示されます。

ステップ 3 設定値を更新します (表 43-1 を参照)。新規データベース レコードを正常に作成するには、少なくとも Cisco CallManager 用のコール ピックアップ グループ名と番号を変更する必要があります。

ステップ 4 **Insert** をクリックして、新規コール ピックアップ グループをデータベースに保存します。

関連項目

- [コール ピックアップ グループの設定 \(P.43-1\)](#)
- [コール ピックアップ グループ番号の検索 \(P.43-3\)](#)
- [コール ピックアップ グループの更新 \(P.43-8\)](#)
- [コール ピックアップ グループの削除 \(P.43-9\)](#)

- [コール ピックアップ グループの設定値 \(P.43-12\)](#)
- [コール ピックアップ グループの電話番号への割り当て \(P.43-17\)](#)

コール ピックアップ グループの更新

コール ピックアップ グループを更新する手順は、次のとおりです。コール ピックアップ グループを更新すると、そのコール ピックアップ グループに割り当てられている電話番号がすべて、Cisco CallManager によって自動的に更新されます。

手順

-
- ステップ 1** [P.43-3](#) の「[コール ピックアップ グループ番号の検索](#)」の手順を使用して、コール ピックアップ グループを見つけます。
 - ステップ 2** 更新するコール ピックアップ グループをクリックします。
 - ステップ 3** 該当するフィールドを更新します ([表 43-1](#) を参照)。
 - ステップ 4** 変更をデータベースに保存するため、**Update** をクリックします。
-

関連項目

- [コール ピックアップ グループの設定 \(P.43-1\)](#)
- [コール ピックアップ グループ番号の検索 \(P.43-3\)](#)
- [コール ピックアップ グループの追加 \(P.43-6\)](#)
- [コール ピックアップ グループの削除 \(P.43-9\)](#)
- [コール ピックアップ グループの設定値 \(P.43-12\)](#)
- [コール ピックアップ グループの電話番号への割り当て \(P.43-17\)](#)

コール ピックアップ グループの削除

Cisco CallManager データベースからコール ピックアップ グループを削除する手順は、次のとおりです。

始める前に

回線または電話番号に割り当てられたコール ピックアップ グループは削除できません。このコール ピックアップ グループを使用している電話番号のリストを表示するには、**Dependency Records** リンクをクリックします。Dependency Records がシステムで使用可能になっていない場合、Dependency Records Summary ウィンドウにメッセージが表示されます。Dependency Records の詳細については、[P.A-4 の「Dependency Records へのアクセス」](#)を参照してください。それらの電話番号に対してコール ピックアップを再び使用可能にするには、各電話番号を新しいコール ピックアップ グループに割り当て直す必要があります。詳細については、[P.43-17 の「コール ピックアップ グループの電話番号への割り当て」](#)を参照してください。

手順

-
- ステップ 1** [P.43-3 の「コール ピックアップ グループ番号の検索」](#)の手順を使用して、コール ピックアップ グループを見つけます。
 - ステップ 2** 削除するコール ピックアップ グループをクリックします。
 - ステップ 3** **Delete** をクリックします。

削除したコール ピックアップ グループは、コール ピックアップ グループのリストに表示されなくなります。

関連項目

- [コール ピックアップ グループの設定 \(P.43-1\)](#)
- [コール ピックアップ グループ番号の検索 \(P.43-3\)](#)
- [コール ピックアップ グループの追加 \(P.43-6\)](#)

■ 他グループコール ピックアップに関するピックアップ グループの定義

- コール ピックアップ グループの更新 (P.43-8)
- コール ピックアップ グループの電話番号への割り当て (P.43-17)

他グループ コール ピックアップに関するピックアップ グループの定義

この項では、ユーザのグループにコール ピックアップ グループを関連付けて、このグループへの着信コールに対して応答する方法を説明します。グループには最大 10 のコール ピックアップ グループを関連付けることができます。関連付けられたピックアップ グループへのコールに対しては、グループ リストに関連付けられた最初のピックアップ グループから順に、最後のピックアップ グループまで応答します。リストの編成は、Call Pickup Group Configuration ウィンドウで行うことができます (表 43-1 を参照)。



(注)

コール ピックアップ グループを保存すると、自分のグループが、関連グループのリストの先頭に自動的に追加されて表示されます。これにより、必要であれば 1 つのソフトキー (OPickup) を使用して自分のグループのコールと関連グループのコールを受けることができます。この際、自分のグループのコールが優先されます。

『Cisco CallManager システム ガイド』の「コール ピックアップの概要」の項も参照してください。

手順

- ステップ 1** P.43-3 の「コール ピックアップ グループ番号の検索」の手順を使用して、自分のグループを見つけます。
- ステップ 2** Call Pickup Group Configuration ウィンドウで、Associated Call Pickup Group Information 領域までスクロールします。

ステップ 3 該当するフィールドに情報を入力します (表 43-1 を参照)。

ステップ 4 **Update** をクリックします。

関連項目

- [コール ピックアップ グループ番号の検索 \(P.43-3\)](#)
- [コール ピックアップ グループの追加 \(P.43-6\)](#)
- [コール ピックアップ グループの更新 \(P.43-8\)](#)
- [コール ピックアップ グループの設定値 \(P.43-12\)](#)

■ コール ピックアップ グループの設定値

コール ピックアップ グループの設定値

表 43-1 では、コール ピックアップ グループの設定値について説明します。

表 43-1 コール ピックアップ グループの設定値

フィールド	説明
コール ピックアップ グループ情報	
Call Pickup Group Name	最大で 30 文字の英数字を入力できます。たとえば、Operations と入力します。コール ピックアップ グループ名は、コール ピックアップ グループ番号と関連付けられます。コール ピックアップ グループは、コール ピックアップ グループ名で選択できます。
Call Pickup Group Number	追加するコール ピックアップ グループに対する固有の電話番号(整数)を入力します。コール ピックアップ グループは、コール ピックアップ グループ番号で選択できます。

表 43-1 コール ピックアップ グループの設定値（続き）

フィールド	説明
Partition	<p>パーティションを使用して、コール ピックアップ グループへのアクセスを制限する場合は、ドロップダウン リスト ボックスから、希望するパーティションを選択します。コール ピックアップ グループへのアクセスを制限しない場合は、ルート パーティションに <None> を選択します。</p> <p>Max List Box Items エンタープライズ パラメータを使用して、このドロップダウン リスト ボックスで表示するパーティションの数を設定することができます。Max List Box Items エンタープライズ パラメータで設定された数よりもパーティションの数が多い場合、省略記号ボタン (...) がドロップダウン リスト ボックスの横に表示されます。... ボタンをクリックすると、Select Partition ウィンドウが表示されます。List items where Name contains フィールドにパーティション名の一部を入力します。Select item to use ボックスに表示されるパーティションのリストで希望するパーティション名をクリックし、OK をクリックします。</p> <p> (注) リスト ボックスの最大項目を設定するには、System > Enterprise Parameters の順に選択し、CCMAdmin Parameters を選択します。</p> <p> (注) コール ピックアップ グループ番号とパーティションの組み合わせが、Cisco CallManager クラスタ内で固有であることを確認してください。</p>
コール ピックアップ グループ通知の設定値	
Call Pickup Group Notification Policy	<p>ドロップダウン リスト ボックスから、次のいずれかの通知タイプを選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • No Alert • Audio Alert • Visual Alert • Audio and Visual Alert

■ コール ピックアップ グループの設定値

表 43-1 コール ピックアップ グループの設定値 (続き)

フィールド	説明
Call Pickup Group Notification Timer (seconds)	コールが元の着信側に最初に着信してから、コール ピックアップ グループの他のメンバーに通知するまでの遅延時間 (秒) を入力します (1 ~ 300 の整数)。
コール ピックアップ グループ通知のコール情報表示	
Calling Party Information	<p>コール ピックアップ グループへの可視通知メッセージに、発信側の識別情報を含める場合には、このチェックボックスをオンにします。この設定は、Call Pickup Group Notification Policy が Visual Alert または Audio and Visual Alert に設定されている場合にのみ有効です。</p> <p>Calling Party Information と Called Party Information の両方の表示を選択した場合は、それぞれ最初の 11 文字のみが表示されます。いずれか一方のみの表示を選択した場合は、最初の 23 文字が表示されます。ただし、表示名に関連番号のない機能タグが含まれている場合 (たとえば、Conference -> Alice)、文字数はこれに限定されません。</p> <p> (注) 複数のアクティブ通知アラートの場合、最新の可視アラートで以前の可視アラートが上書きされます。ユーザがコール ピックアップをアクティブにすると、そのユーザは受けることができる最初のコールに接続されます。ただし、そのコールが現在電話機に表示されている可視アラートでない場合でも接続されます。この不一致を避けるには、可視通知を使用する際に、発信側情報または着信側情報を表示しないようにします。この設定により、「Call(s) available for Pickup」という汎用メッセージが表示されます。Auto Call Pickup (AutoCallPickupEnabled サービス パラメータ) が無効に設定されている場合、ユーザは発信側識別情報を取得できません。詳細については、『Cisco CallManager システム ガイド』の「自動コール ピックアップ」を参照してください。</p>

表 43-1 コール ピックアップ グループの設定値 (続き)

フィールド	説明
Called Party Information	<p>コール ピックアップ グループへの可視通知メッセージに、元の着信側の識別情報を含める場合には、このチェックボックスをオンにします。この設定は、Call Pickup Group Notification Policy が Visual Alert または Audio and Visual Alert に設定されている場合にのみ有効です。</p> <p>Calling Party Information と Called Party Information の両方の表示を選択した場合は、それぞれ最初の 11 文字のみが表示されます。いずれか一方のみの表示を選択した場合は、最初の 23 文字が表示されます。ただし、表示名に関連番号のない機能タグが含まれている場合 (たとえば、Conference -> Alice)、文字数はこれに限定されません。</p> <p> (注) 複数のアクティブ通知アラートの場合、最新の可視アラートで以前の可視アラートが上書きされます。しかし、ユーザがコール ピックアップをアクティブにすると、そのユーザは受けることができる最初のコールに接続されます。ただし、そのコールが現在電話機に表示されている可視アラートでない場合でも接続されます。この不一致を避けるには、可視通知を使用する際に発信側情報または着信側情報を表示しないようにします。この設定により、「Call(s) available for Pickup」という汎用メッセージが表示されます。Auto Call Pickup (AutoCallPickupEnabled サービス パラメータ) が無効に設定されている場合、ユーザは発信側識別情報を取得できます。詳細については、『Cisco CallManager システム ガイド』の「自動コール ピックアップ」を参照してください。</p>

■ コール ピックアップ グループの設定値

表 43-1 コール ピックアップ グループの設定値 (続き)

フィールド	説明
関連付けられたコール ピックアップ グループの情報: コール ピックアップ グループに追加するコール ピックアップ番号を検索する	
Partition	この表にあるコール ピックアップ グループ情報の Partition を参照してください。
Call Pickup Group Numbers Contain	検索するコール ピックアップ グループの DN の全体または一部を入力して、 Find をクリックします。
Available Call Pickup Group Numbers/ Partition	Associated Pickup Group Information 領域の関連コール ピックアップ グループ リストにメンバーを追加するには、このリストから DN/パーティションを選択して、 Add to Pickup Group をクリックします。 設定されるグループは、自動的に Current Pickup Group Members のリストに追加されます。これにより、OPickup ソフトキーを使用して独自のグループ内のコールを受けることができます。
関連付けられたコール ピックアップ グループの情報: 現在のピックアップグループメンバー	
Selected Call Pickup Group Numbers/ Partition	Call Pickup Numbers/Partition リスト表示の順序を変更するには、このボックスの右側にある上矢印と下矢印を使用して、順序を移動します。リストの順序を逆にするには、 Reverse Order of Selected Numbers をクリックします。このボックスから Removed Pickup Group Numbers/Partition ボックスにグループ番号/パーティションを移動するには、このボックスの下にある上矢印と下矢印を使用します。
Removed Pickup Group Numbers/ Partition	グループ Call Pickup Group Numbers/Partition ボックスを移動するには、このボックスの上の上矢印と下矢印を使用します。

関連項目

- [コール ピックアップ グループの設定 \(P.43-1\)](#)
- [コール ピックアップ グループ番号の検索 \(P.43-3\)](#)
- [コール ピックアップ グループの追加 \(P.43-6\)](#)
- [コール ピックアップ グループの更新 \(P.43-8\)](#)

コールピックアップグループの電話番号への割り当て

コールピックアップグループを電話番号に割り当てる手順は、次のとおりです。コールピックアップグループに割り当てられている電話番号に限り、コールピックアップとグループコールピックアップの両方を使用できます。

始める前に

コールピックアップグループを電話番号に割り当てるには、事前に、そのグループ用の番号を作成しておく必要があります。グループ用の番号を作成する手順については、P.43-6の「[コールピックアップグループの追加](#)」を参照してください。

手順

-
- ステップ 1** **Device > Phone** の順に選択します。
 - ステップ 2** コールピックアップグループに割り当てる電話機を検索するための検索条件を入力して、**Find** をクリックします。

検索条件と一致する電話機のリストが表示されます。
 - ステップ 3** コールピックアップグループ番号を割り当てる電話機を選択します。
 - ステップ 4** **Directory Numbers** リストから、コールピックアップグループ番号を割り当てられる電話番号を選択します。
 - ステップ 5** **Call Pickup Group** ドロップダウン リスト ボックスから、希望するコールピックアップグループ名を選択します。



ヒント

選択したコールピックアップグループについての詳細情報（コールピックアップグループ番号を含む）を表示するには、ドロップダウンリスト ボックスの横のカッコ内の **View Details** リンクをクリックします。

■ コール ピックアップ グループ の 電話番号 への 割り 当て

ステップ 6 変更をデータベースに保存するため、**Update** をクリックします。

関連項目

- [コール ピックアップ グループ の 設定 \(P.43-1\)](#)
- [コール ピックアップ グループ 番号 の 検索 \(P.43-3\)](#)
- [コール ピックアップ グループ の 追加 \(P.43-6\)](#)
- [コール ピックアップ グループ の 更新 \(P.43-8\)](#)
- [コール ピックアップ グループ の 削除 \(P.43-9\)](#)